

2013年度からはじまった当企画
今季も開催します!!
新しい考古学の扉をひらく!?

若き考古学徒、 論壇デビュー!

榎宜田佳男 (当館館長)
&
秋山浩三 (学芸顧問)
&
三好 玄 (学芸総括)
コーディネーター

10th チャレンジ

考古学の未来を担う研究者のタマゴ達が、日々の研鑽の成果と熱い想いを携えて、弥生博の論壇に向かいます。そんな彼らを一緒に応援し、新しい考古学研究の風を感じてみませんか? 今回も、大阪府内から選抜された学生たちが果敢に挑みます!

第1回 2025年1月25日(土)

(大阪市立大学 / 文学部 哲学歴史学科 日本史コース 4年次生)

吉田実優 「方形埴輪列の変遷の研究—埴頂部を中心に—」

(近畿大学 / 文芸学部 文化・歴史学科 4年次生)

飯間康士郎 「鉄製品の伝播と石室からみるヤマト王権の成立」

第2回 2025年2月22日(土)

(大阪大学大学院 / 人文学研究科 日本学専攻 博士前期課程1年次生)

西川輝政 「古墳時代前期の埴輪からみた地域間関係」

(関西大学大学院 / 文学研究科 博士課程前期課程 日本史学専修 3年次生)

小池真理子 「古墳時代の陪冢の出現と展開—古市古墳群を例に—」

第3回 2025年3月8日(土)

(大阪大学 / 文学部 人文学科 考古学専修 4年次生)

遠田悠大郎 「和琴(やまとごと)の成立過程
—弥生・古墳時代の出土琴を中心に—」

(近畿大学大学院 / 総合文化研究科 文化・社会学専攻 修士課程2年次生)

三代翔子 「古代エジプト古王国時代のメイドゥーム土器について
～用途と機能を考える～」

時間: 13時～15時30分(各回とも12時30分から受付)
定員: 130名(当日先着順) 聴講料: 無料(要入館料)
入館料: 一般310円、高大生・65歳以上210円

※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料。
20名以上の団体は団体割引料金

※講演内容の文字通訳、場内誘導、車いす席の確保等について、サポートをご希望の方は、参加を希望される講演の3日前までにお知らせください。
ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応をとらせていただきます。



同料金で冬季ミュージアムギャラリー「神々の微笑・日本文化の根源を求めて—小灘一紀 日本芸術院賞受賞記念『古事記』絵画展—」をご覧ください。

ACCESS



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】

JR 天王寺駅から和歌山方面(阪和線)快速電車にご乗車になり、風(おとり)駅で普通電車にお乗換えください。一部に、風駅まで「快速」、その後各駅にとまる「区間快速」もあります(くわしくは時刻表をご確認ください)。
大阪駅からお越しの場合は「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
風から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角
P 普通車72台(無料)

卑弥呼と出会う博物館



大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者: AKN 共同事業体

大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162
<https://yayoi-bunka.com/> FAX.0725-46-2165

